

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年9月27日

【四半期会計期間】 第27期第2四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

【会社名】 シコー株式会社

【英訳名】 SHICOH CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 白木 学

【本店の所在の場所】 神奈川県大和市中央林間西三丁目9番6号

【電話番号】 046 - 278 - 3570

【事務連絡者氏名】 取締役(財務・経理担当) 田中 彰

【最寄りの連絡場所】 神奈川県大和市中央林間西三丁目9番6号

【電話番号】 046 - 278 - 3570

【事務連絡者氏名】 取締役(財務・経理担当) 田中 彰

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月12日に提出いたしました第27期第2四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）の四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(6)大株主の状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第26期 第2四半期連 結 累計期間	第27期 第2四半期連 結 累計期間	第26期 第2四半期連 結 会計期間	第27期 第2四半期連 結 会計期間	第26期
会計期間	自平成22年 1月1日 至平成22年 6月30日	自平成23年 1月1日 至平成23年 6月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 6月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 6月30日	自平成22年 1月1日 至平成22年 12月31日
売上高(千円)	6,439,360	6,730,645	3,972,584	3,215,725	14,090,093
経常利益又は損失()(千円)	8,018	— 402,379	215,976	434,232	405,241
四半期(当期)純利益又は純損失 ()(千円)	214,718	70,828	214,629	380,478	207,892
純資産額(千円)	-	-	1,921,383	4,419,712	3,289,631
総資産額(千円)	-	-	13,379,813	14,064,610	13,110,275
1株当たり純資産額(円)	-	-	33,052.89	56,995.25	48,816.63
1株当たり四半期(当期)純利益 又は純損失金額()(円)	3,718.71	932.45	3,717.17	4,919.43	3,467.16
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	3,454.85
自己資本比率(%)	-	-	14.3	31.3	24.9
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	353,943	812,979	-	-	2,001,173
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	707,564	357,472	-	-	1,397,108
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	379,793	974,809	-	-	97,456
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	220,388	1,748,763	594,078
従業員数(人)	-	-	11,624	8,876	10,691

(訂正後)

回次	第26期 第2四半期連 結 累計期間	第27期 第2四半期連 結 累計期間	第26期 第2四半期連 結 会計期間	第27期 第2四半期連 結 会計期間	第26期
会計期間	自平成22年 1月1日 至平成22年 6月30日	自平成23年 1月1日 至平成23年 6月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 6月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 6月30日	自平成22年 1月1日 至平成22年 12月31日
売上高(千円)	6,439,360	6,730,645	3,972,584	3,215,725	14,090,093
経常利益又は損失()(千円)	44,013	74,445	58,457	378,633	118,885
四半期(当期)純利益又は純損失 ()(千円)	214,718	70,828	214,629	380,478	207,892
純資産額(千円)	-	-	1,921,383	4,419,712	3,289,631
総資産額(千円)	-	-	13,379,813	14,064,610	13,110,275
1株当たり純資産額(円)	-	-	33,052.89	56,995.25	48,816.63
1株当たり四半期(当期)純利益 又は純損失金額()(円)	3,718.71	932.45	3,717.17	4,919.43	3,467.16
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	3,454.85
自己資本比率(%)	-	-	14.3	31.3	24.9
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	353,943	812,979	-	-	2,001,173
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	707,564	357,472	-	-	1,397,108
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	379,793	974,809	-	-	97,456
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	220,388	1,748,763	594,078
従業員数(人)	-	-	11,624	8,876	10,691

第2【事業の状況】

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

（1）業績の状況

（訂正前）

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災、欧州および米国における債務問題の拡大懸念等から、世界景気の先行きに対する不安も一挙に浮上し、結果として、個人消費の落ち込み懸念や急速な円高進行などが顕在化し、今後の景気動向はまったく予断を許さぬ展開となりました。こうした中、当社は、スマートフォン市場が順調に拡大する中、主力製品であるカメラ機能つき携帯電話・スマートフォン向けAFL（オートフォーカスリニアモータ）においては、競合他社との競争が激化していることに加え顧客からのコストダウン要請も強いこと等から、売上高を伸ばすまでには至りませんでした。その結果、売上高は32億15百万円となり、前年同期比19.1%の減少となりました。

損益面では、相応の受注数量を確保したものの、マグネット等の原材料価格の大幅な上昇、生産能力の調整に伴う労務費の追加発生により人件費負担が増加したこと等から、原価率が前年同期比で上昇する結果となりました。当社といたしましては、予てより取り組んでいる生産ラインの自動化推進等のコスト削減に努めましたが、原価率上昇をカバーするまでには至らず、結果、営業損失は80百万円となりました（前年同期は6億13百万円の営業利益）。経常損益につきましては、デリバティブ取引の実行等に伴う為替差損3億15百万円の計上等により4億34百万円の経常損失を計上いたしました（前年同期は2億15百万円の経常利益）。また、最終損益につきましては、特別利益として55百万円のデリバティブ評価益、特別損失として固定資産除却損52百万円等を計上したことから、当四半期連結会計期間の税引後純損失は3億80百万円となりました。

（訂正後）

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災、欧州および米国における債務問題の拡大懸念等から、世界景気の先行きに対する不安も一挙に浮上し、結果として、個人消費の落ち込み懸念や急速な円高進行などが顕在化し、今後の景気動向はまったく予断を許さぬ展開となりました。こうした中、当社は、スマートフォン市場が順調に拡大する中、主力製品であるカメラ機能つき携帯電話・スマートフォン向けAFL（オートフォーカスリニアモータ）においては、競合他社との競争が激化していることに加え顧客からのコストダウン要請も強いこと等から、売上高を伸ばすまでには至りませんでした。その結果、売上高は32億15百万円となり、前年同期比19.1%の減少となりました。

損益面では、相応の受注数量を確保したものの、マグネット等の原材料価格の大幅な上昇、生産能力の調整に伴う労務費の追加発生により人件費負担が増加したこと等から、原価率が前年同期比で上昇する結果となりました。当社といたしましては、予てより取り組んでいる生産ラインの自動化推進等のコスト削減に努めましたが、原価率上昇をカバーするまでには至らず、結果、営業損失は80百万円となりました（前年同期は6億13百万円の営業利益）。経常損益につきましては、デリバティブ評価益55百万円及びデリバティブ取引の実行等に伴う為替差損3億15百万円の計上等により3億78百万円の経常損失を計上いたしました（前年同期は58百万円の経常損失）。また、最終損益につきましては、特別損失として固定資産除却損52百万円等を計上したことから、当四半期連結会計期間の税引後純損失は3億80百万円となりました。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(6)【大株主の状況】

(提出前)

平成23年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
白木 学	神奈川県大和市	22,950	29.7
株式会社シンクテック	神奈川県大和市中央林間3 - 2 8 - 2 2	11,070	14.3
株式会社シンクテック・インベ ストメント	神奈川県大和市中央林間6 - 5 - 4	4,522	5.8
白木 秀子	神奈川県大和市	2,127	2.8
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1 - 2 - 1 0	898	1.2
S M B C フレンド証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町7 - 1 2	320	0.4
野田 幹雄	神奈川県厚木市	300	0.4
シコー従業員持株会	神奈川県大和市中央林間西 <u>3 - 6 - 9</u>	271	0.4
芳賀 俊郎	千葉県千葉市美浜区	259	0.3
マネックス証券株式会社	東京都中央区丸の内1 - 1 1 - 1	230	0.3
計	-	42,947	55.

(訂正後)

平成23年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
白木 学	神奈川県大和市	22,950	29.7
株式会社シンクテック	神奈川県大和市中央林間3 - 2 8 - 2 2	11,070	14.3
株式会社シンクテック・インベ ストメント	神奈川県大和市中央林間6 - 5 - 4	4,522	5.8
白木 秀子	神奈川県大和市	2,127	2.8
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1 - 2 - 1 0	898	1.2
S M B C フレンド証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町7 - 1 2	320	0.4
野田 幹雄	神奈川県厚木市	300	0.4
シコー従業員持株会	神奈川県大和市中央林間西 <u>3 - 9 - 6</u>	271	0.4
芳賀 俊郎	千葉県千葉市美浜区	259	0.3
マネックス証券株式会社	東京都中央区丸の内1 - 1 1 - 1	230	0.3
計	-	42,947	55.

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,439,360	6,730,645
売上原価	4,879,246	5,600,345
売上総利益	1,560,113	1,130,299
販売費及び一般管理費	1,026,225	1,060,370
営業利益	533,888	69,929
営業外収益		
受取利息	499	1,371
受取配当金	6	6
スクラップ売却益	8,224	-
債務勘定整理益	4,488	-
還付金等	-	14,043
その他	20,442	27,961
営業外収益合計	33,661	43,382
営業外費用		
支払利息	90,315	95,552
為替差損	451,188	390,210
その他	18,028	29,928
営業外費用合計	559,531	515,691
経常損失()	8,018	402,379
特別利益		
固定資産売却益	301	12,514
貸倒引当金戻入額	3,000	4,080
デリバティブ評価益	-	327,933
負ののれん発生益	-	14,153
その他	379	14,576
特別利益合計	3,681	373,259
特別損失		
固定資産除却損	362	93,093
特別退職金	1,036	-
デリバティブ評価損	52,031	-
訴訟和解金	83,571	-
前期損益修正損	4,900	-
特別損失合計	141,901	93,093
税金等調整前四半期純損失()	130,202	122,213
法人税、住民税及び事業税	1,176	2,701
法人税等調整額	83,339	54,087
法人税等合計	84,515	51,385
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	70,828
四半期純損失()	214,718	70,828

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,439,360	6,730,645
売上原価	4,879,246	5,600,345
売上総利益	1,560,113	1,130,299
販売費及び一般管理費	1,026,225	1,060,370
営業利益	533,888	69,929
営業外収益		
受取利息	499	1,371
受取配当金	6	6
デリバティブ評価益	-	327,933
スクラップ売却益	8,224	-
債務勘定整理益	4,488	-
還付金等	-	14,043
その他	20,442	27,961
営業外収益合計	33,661	371,316
営業外費用		
支払利息	90,315	95,552
為替差損	451,188	390,210
デリバティブ評価損	52,031	-
その他	18,028	29,928
営業外費用合計	611,563	515,691
経常損失()	44,013	74,445
特別利益		
固定資産売却益	301	12,514
貸倒引当金戻入額	3,000	4,080
負ののれん発生益	-	14,153
その他	379	14,576
特別利益合計	3,681	45,325
特別損失		
固定資産除却損	362	93,093
特別退職金	1,036	-
訴訟和解金	83,571	-
前期損益修正損	4,900	-
特別損失合計	89,870	93,093
税金等調整前四半期純損失()	130,202	122,213
法人税、住民税及び事業税	1,176	2,701
法人税等調整額	83,339	54,087
法人税等合計	84,515	51,385
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	70,828
四半期純損失()	214,718	70,828

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,972,584	3,215,725
売上原価	2,859,659	2,797,365
売上総利益	1,112,925	418,359
販売費及び一般管理費	499,814	498,741
営業利益又は営業損失()	613,111	80,382
営業外収益		
受取利息	195	1,109
受取配当金	6	6
スクラップ売却益	6,130	897
債務勘定整理益	4,488	-
還付金等	-	14,043
その他	6,204	13,853
営業外収益合計	17,025	29,909
営業外費用		
支払利息	45,799	53,082
為替差損	361,536	315,622
その他	6,823	15,053
営業外費用合計	414,160	383,758
経常利益又は経常損失()	215,976	434,232
特別利益		
貸倒引当金戻入額	625	1,924
デリバティブ評価益	-	55,598
賞与引当金戻入額	20,310	-
その他	379	13,437
特別利益合計	21,315	70,959
特別損失		
固定資産除却損	151	52,138
デリバティブ評価損	274,433	-
訴訟和解金	83,571	-
前期損益修正損	4,900	-
特別損失合計	363,056	52,138
税金等調整前四半期純損失()	125,765	415,410
法人税、住民税及び事業税	582	1,739
法人税等調整額	88,281	36,670
法人税等合計	88,864	34,931
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	380,478
四半期純損失()	214,629	380,478

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,972,584	3,215,725
売上原価	2,859,659	2,797,365
売上総利益	1,112,925	418,359
販売費及び一般管理費	499,814	498,741
営業利益又は営業損失()	613,111	80,382
営業外収益		
受取利息	195	1,109
受取配当金	6	6
デリバティブ評価益	-	55,598
スクラップ売却益	6,130	897
債務勘定整理益	4,488	-
還付金等	-	14,043
その他	6,204	13,853
営業外収益合計	17,025	85,507
営業外費用		
支払利息	45,799	53,082
為替差損	361,536	315,622
デリバティブ評価損	274,433	-
その他	6,823	15,053
営業外費用合計	688,594	383,758
経常損失()	58,457	378,633
特別利益		
貸倒引当金戻入額	625	1,924
賞与引当金戻入額	20,310	-
その他	379	13,437
特別利益合計	21,315	15,361
特別損失		
固定資産除却損	151	52,138
訴訟和解金	83,571	-
前期損益修正損	4,900	-
特別損失合計	88,622	52,138
税金等調整前四半期純損失()	125,765	415,410
法人税、住民税及び事業税	582	1,739
法人税等調整額	88,281	36,670
法人税等合計	88,864	34,931
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	380,478
四半期純損失()	214,629	380,478